



シリーズ
タンチョウ
Vol. 363

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ

櫻井真弓

〒085-1205 鶴居村中雪裡南 ☎64-2620/FAX64-2239

鶴居 タンチョウ

検索



「目指せツル7種類コンプリート！」鶴居村にナベヅルが飛来しました

鶴居村ではツルと言えばタンチョウですが、日本には他の種類のツルも飛来します。鹿児島県出水市はマナヅルやナベヅルの越冬地として有名ですし、マナヅルやカナダヅルが鶴居村で越冬し話題になったことは記憶に新しいので、タンチョウ以外のツルを見たことがある方もいるかと思います。

世界には15種類のツルがいます。そのうち日本で確認されたことがあるのは、タンチョウ、マナヅル、ナベヅル、カナダヅル、クロヅル、ソデグロヅル、アネハヅルの7種類です。私はタンチョウの他には、マナヅル、カナダヅル、クロヅル、ソデグロヅルを見たことがあります。ソデグロヅルは2017年の春に、3羽で鶴居村に飛来し数日滞在していました。クロヅルは、2017年度の冬にサンクチュアリに飛来して、春までタンチョウと一緒に過ごしました。そのクロヅルは北海道に移住を決めたようで、その後は1年を通して道内で同一個体と思われる確認記録があります。

この春、鶴居村にナベヅルが飛来していました。人づてに話を聞いた私は必死に探し回りましたが、残念ながら出会うことはできませんでした。鶴居村には過去にアネハヅルの記録もありますから、今回のナベヅル飛来は、日本で記録のある全てのツルが村内で見られたという記念すべき出来事でした。

この7種類のツル全てを鶴居村内で見たことがある人はいるのでしょうか？鶴居村教育委員会タンチョウ自然分野担当職員の音成さんは、今まで村内で6種類のツルを見たことがあるそうですが、今回のナベヅルを見ることは叶わず7種類コンプリートは出来なかったとのこと…大変悔しがっていました。他にも普段から鳥を見ている方たち数名にお聞きしましたが、7種類のツルを鶴居村で見るというミッション？に成功した人はいませんでした。ちなみに写真を提供くださった日本ツル・コウノトリネットワークの松本さんは、村内でアネハヅルは見えていないそうです。村民の皆さん、ツル7種類を村内で観察された方はいらっしゃいませんか？ぜひ名乗り出て、その達成感を私と共有してください。

今度はいつナベヅルが飛来するのか？私がまだ見たことがないアネハヅルは、また鶴居村に来るのか？日本で記録がない他のツルが鶴居村に飛来することがあるのか？今回のナベヅル飛来がきっかけで「世界ツル大鑑」(2015年 林田恒夫著)を眺めて、世界のツルに思いをはせています。



タンチョウと一緒に行動するナベヅル(左端)

2025年4月22日

写真提供：松本文雄氏(釧路市在住)